広報ふじかわ

10月15日発行

編集 富士川町役場内庶務課広報係
発行人 静岡県庵原郡富士川町 助役 中川国兵
印刷所 望月印刷所 電話 岩渕304

し尿じん芥処理場 新設工事決る

町民永年の懸案であつた当町し尿じん芥処理場建設問題も、去る十月十九日定例議会に於て、総額二千五百七十余万円をもつて着工することに決定。この工事は二年間に亘り完成、来年六月頃には新田耕地の一角に最新式し尿じん芥処理施設が日本衛生工業の手によつて完成されます。

今日、生活環境に対する反社会性という事が、公衆衛生を論ずるときによく使かわれます。年と共に人々の生活様式も次第に近代化致しますけれども、ここで気づく事は、生活の安定と平行した環境の汚染であります。

私達の町におきましてもすでに、悪臭ガス、煙害、騒音、自動車の排気ガス、交通事故、水害、飲料用表流水や河川の汚染、宮人貝による人害等、いろいろの公害が身近にある事を知つている。だが、公害をなくすための施設は莫大の費用が必要のために、市町村や事業家は心ならずも、徹底した防除施設がなされないのが、今日の実情であります。

し尿やごみによる汚染については、人間が誕生して以来、排せつしているものにもかゝわらず、気がついても知らないふりをし、きたない物である観念からいい出す人も数少い。因つて困らないふりをして、夜ひそかに側溝へ流し込む事が度重なり、ついに我々の生活と相反する社会的の度合いが、強くなつたときに始めて、行政当行者に注文をつける事になるのです。

戦後、化学肥料の普及によつて農耕様式も変化し、畜産を主とする我が町の農家も、汲取りを中止してしまつたために、先づ、商店街や勤労者住宅の住民の間に、し尿処理者が続出する事は、当局者が、これに相乗をかけたのが富士川の存在でした。この町の住民の汚物のみで汚でいるとはまだしも富士市から清水市までの地域の排せつ物で、河原や沢流水や河川の汚染、宮人貝に至つたために、これに起因するハエの発生と平行して、この町の住民の汚物のみで汚でいるとはまだしも富士市から清水市までの地域の排せつ物で、河原や沢工場汚水路を汚でされるに至つたために、これに起因するハエの発生と平行して終いに昭和二十八年解決のくすための施設は莫大の費用の整備課題がこの時始めて生れたのであります。

以来、当局並びに議会は町住民の世論の影響を受けて清掃事業の整備を計画しましたが、現議会において昨年、具体的な建設計画を採用するところとなり、県と国に対して議会関係者並びに当局者の運動と平行して、建設関係申請書類を提出いたしてありましたところ、本年、国庫補助金、起債等の決定をみましたので、去月二十九日の町議会の度合いが、強くなつたときに最終的議案を上提致し、本案が議決され、建設に一歩を踏出す事になりましたが、この時期がおそい場合が高くて手が出ない場合が施設を造る用地もなく地価多いのであります。

町民の世論を受けて 建設を計画

事は、清掃対策協議会委員をして住民各位の要望が実現した事であり、誠によろこばしい事であります。

今後、工事の施行について、立派な施設を造り上げるよう努力致しますが、尚汚物収集方法、汲取手数料の問題の研究等においては清掃対策協議会の意見を基礎として検討を行う事になつております。

放流水は無害 地下水にも悪影響なし

放流された水は、小池川の下流や富士川町蒲原用水の水質と比較して、くらべものにならない程良質であ。浜松の処理場では沈殿そうで魚を放飼し、藻類の発生が良いので愛知県三河の一色町の、のり業者は蒲原町上水道水源井計画のこんでいる。鯉の養殖ができる放流水は殆んど富士川本流の水質とかわらないので、水道水源についても影響をあたえない。

施設設計に注意と考慮

(1)処理場の後背地附近に都市計画による工場、住宅の建設が将来予想されること
(2)下流に日軽の工業用水井の一色町の、のり業者は蒲原町上水道水源井計画のあること
(3)隣に蒲原町火葬場のあること
(4)増設可能のこと

以上の点に悪影響を与えぬよう設計を注意した。

環境美化をはかる 臭気防止に新設備

悪臭、不潔、不衛生等の誤つた先入観によりこの施設を嫌う感情を取り除くために次の点を考慮した。

(1)建築物の色彩をほどこし植林、花園、場内芝張、池等により小公園化する
(2)主要部を土盛嵩入路（最高三・七m）で囲む
(3)水洗式防臭、水封式投入法、汚物機械乾燥式、発生ガス全利用法の最新設備を採用し、臭気の発散を防止した
(4)放流水検査室を設け水質の保全監理を行う

総額 二千五百七十余万円 二ヶ年継続事業

財源と工事費は次表の通七年の二ヵ年継続事業で行りで、昭和三十六年、三十なう。

オ 入（財源）

年度別	予算総額	内訳 国庫補助金	起債	一般財源
昭和35年度	200.000	0	0	200.000
36年度	13.720.500	1.915.000	6.387.000	5.418.500
37年度	11.840.000	1.915.000	5.000.000	4.925.000
財源総額	25.760.500	3.830.000	11.387.000	10.543.500

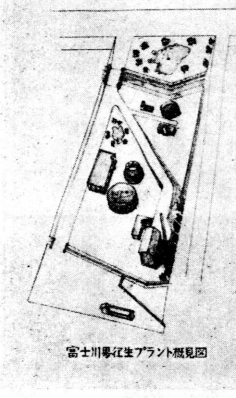
オ 出（工事費）

工事別	工事費
し尿消化そう新設工事	20.500.000
ごみ焼却炉 〃	1.850.000
住宅、車庫、整地、用地買収等	3.410.500
工事総額	25.760.500

敷地約一千坪

中之郷小池下境界北側で、水道水源について、附近はすべて水田地帯であり住宅地まで五〇〇mから七五〇mの位置にある。

水田を買収した一千坪であつて、



富士川學往生プラント概見図

し尿量一日七、二kl 一万人分を処理

町民一一小学校の大プールは五〇万人が排出する、し尿量は一日当り七・二kl である。一日四屯のゴミ焼却じん芥焼却炉はごみ焼きが焼であつて、投入されたごみは焼却したコストルの上ドラム缶約四〇本であつて燥されて火室に落ちて完全例えば第燃焼される。燃焼ガスは高さ十八mの煙突より放出し灰は灰出口より出されて処分される。ごみの処理能力は一日当り四トンで、ガラスや陶器類は月三トンを処理する。

以上建設概要について説明致しましたが、施設の完成概図も参考に掲載いたしました。

最後にこの紙面を利用しお願い致したい事は……、

ゴミ箱を、共同でも個人でも良いのですが、作つて適当の場所へ置くよう励行して下さい。

ゴミ箱が無いが役場で集めてくれと云う世が四一七世帯もあるのです。ゴミもし尿も人間が毎日排出するものですから、真剣に各町内で研究し、運営にご協力をお願い致します。

富士町の本年度目標額は昨年同様二十四万円であります。このうち町内の会社工場で六万円の協力を得ております。又昨年は百円以上千円までの特別寄附者が百名近くあり、これに対して目標額に対して百二十六%の郡下最高の成績を挙げることができました。

県下の一世帯当り平均寄金目標は八九円位になりますが、当町では前述の如く法人、特別寄附者などのご協力がありますので一世帯平均十円位になります。

近く長さんが中心で、目標額達成のためにお願いすることになります。一層のご協力をお願いいたします。

雑音一掃運動
（雑音一掃運動月間 郵政省—10月中）

たすけ船
「ママー、あのポスター どこらん」

身障者の巡回診査と更生相談所開設

身体障害者福祉法により官が来町します。

中央身体障害者更正相談所主催によつて、巡回相談所と、診査があります。

場所は中之郷堺町の富士美台公民館で十月十八日午前九時から午後二時まで行います。

診査と相談には、診査班として日赤病院の眼科、耳鼻科、整形外科の各医師で、義手、義足、補装具をつけ相談班としては福祉事務所、職業安定所、児童相談所、保健所等からそれぞれ、係方を医学的に詳しく検査してなおる見込があるかないか、障害が現在よりも悪くなるようなことはないか、又いろいろの器械で不自由を助けることができるか、どうかを診査します。

例えば体が不自由なので、義手、義足、補装具をつければもつと働くことができるか、又眼の悪い方でも手ごゝ協力をお願いします。

今回の診査は、障害のある方の参考になるよう、今年の郡下最高の成績を挙げることができました。

赤い羽根 共同募金はじまる

十月一日から都市では早くも街頭で赤い羽根募金がはじめられております。

この「国民たすけあい」運動は、世の中の不幸をなくし、みんなしあわせであるようにと願う心のあつまりであります。又この願いは国民全部の共通した願いであつて、連帯したつとめでもあつてこのことを深く理解していただき、進んで出しあう寄附金を中央共同募金会にあつめられて、民間の福祉施設（乳児院、老人ホーム、母子寮、救護所などに）計画的、合理的に配分して、その施設をよくしようとするのが募金運動の目的です。

今年は、昨年の目標額の二倍の二千万円であります。

このような機会はなかなかありませんから、このよい機会に気安く出かけて、診査相談して下さい。

ようになるかどうか、耳の聞えない人は新しい精密機械で耳の聞え方をくわしく調べて、聞こえるようになるかどうかなどを専門医が診査しなお生活の問題、就職のことで困つていることなどの相談に応じます。

どこも同じ求人難
季節労務者の受入見込

毎年十一月になると、季節労務者の人達が東北方面から町内農家に一斉に雪みこの内の約八〇％が清水市庵原郡の求人であります。

この求人に対して、各々送出の実績をもつ県に対し、昨年の実績の三／四割減と

たい農家のお手伝いに大いに協力してくれておりました。

然しその姿も年々数が減りつつあり、今年は特に求人難の現状にあるようです

そこで季節労務者の本年の受入れ見込みについて、富士川町農協内にある季節労務者受入れ協議会事務局の斎藤さんに伺ってみました。

農業経営のカベ

求人に対して六〇％

去る八月二十二日、労働省主催の東日本秋冬期季節的労務者の需給調整会議に出席の機会を得まして、各県の労働力の需給状況を詳細に知る事が出来ましたので、本紙を通じて御知らせします。

県下の秋冬期季節的労務者の求人は二一、〇五四名でありまして、

缶詰関係　一〇、二三四名
農業関係　七、九二七名
その他　二、四二二名

① 工場誘致による地元での求人が多くなったこと

② 地元の一般求人の増加したこと

③ 四、五年来の学卒者の就職が非常に良く、年令的に地方季節的出稼者の無いこと

などで、最終的に調整せられた受入見込員数は一三、六七六名であります。

その内

缶詰関係　六、三六七名
農業関係　希望人員の五九％
希望人員数は一三、六七六名であります。
その他　希望人員の一〇〇％
一、五四九名

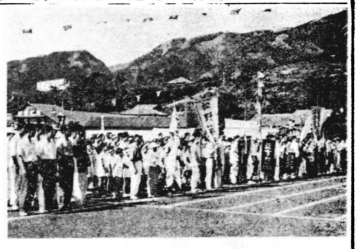
総計で求人に対して大体六、五六〇人という非常に少ない状況であります。

いかに最近の労働力が不足しているかということと給源の枯渇が確せられるものであります。

当町においましても、農業労務者の求人が一三〇名缶詰関係一二〇名等ありますが、現状の処では六〇％から六五％しかの受入見込と考えられます。

特に農業関係に於かれましては、一般消費経済の拡大と工業労務者の高賃金の自然的圧迫などにより、農業経営も非常に大変になって来ましたので、他県よりの季節的労務者に依存することなく、親戚同志の相互援助や、同業間の共業等にてはいただきたいと考えます

より、労力の高度利用と節減を図り、経営を合理化し



戦没者慰霊祭と
松野地区　忠魂碑除幕式

町村合併により松野地区と合同慰霊祭を執行してきたのであるが、本年は松野地区に忠魂碑が建立されたため、富士川地区は午前中慰霊祭を執行し午後松野地区で忠魂碑除幕式を併せて慰霊祭が行れた。

富士川地区の慰霊祭は遺族会の仏教会共催により執行、二七〇柱の殉国者の霊前に県知事、県遺族会長、倍庵原福祉事務所長をはじめ、由比、蒲原町遺族会長町議会議員、区長、法人代表者百名が参列した。

又、松野地区忠魂碑は神官により榊子さんの手で幕を除かれた。秋空に高く建てられた碑には故前町長斎藤邦雄氏の筆による忠魂碑の文字があざやかに浮き上った。

この忠魂碑は町からの助成金に併せ、遺族各世帯の寄附及び遺族会の事業利益など合せて五十余万円で、遺族会副会長であつた故手島伊之助氏の事業を継いだ法月氏の経営する手島組により献身的な工事により竣工したものであり遺族一同は法月氏に対し深く感謝している。

来賓席には県知事代理安島市長、法人代表者、遺族会副会長、区長、町議会議員、

（写真は上と中が富士川地区慰霊祭、下が松野地区忠魂碑除幕式）

町民体育大会終る
各区対抗岩淵一区に

前日の台風十八号も大した被害もなく通りすぎた秋晴れの九月十七日、恒例のプログラムも終始秩序正しく行なわれた。

本年の特別種目の成績は次のとおりでした。

(1)、六・三リレー
優勝　岩淵五区
二位　岩淵一区
三位　岩淵三区

(2)、各区対抗リレー
優勝　岩淵一区
二位　〃　五区
三位　松野一区

(3)、各種団体リレー
優勝　野田合板チーム
二位　教員Aチーム
三位　青年団チーム

(4)、婦人順送球
優勝　中之郷四区
二位　松野五区
三位　〃　一区

(5)、綱引
優勝　中之郷上通り組

(6)、消防団分団リレー
一位　第二分団
二位　第一分団
三位　第四分団

会場の第一中学校々庭には各区ののぼりが高々と掲げられ、次々と進められる

県民手帳予約
申込受付中

内容＝生活便覧、各種基本統計、観光等の資料
売価＝一部八〇円
申込先＝役場又は支所
受付期間＝十月二十日まで

第一回乳牛共進会開く
酪農の振興に期待

富士川町酪農業協同組合ミス富士川ならぬ経産牛、富士川町では本年三月、午前九時から北松野児童遊園地に於て第一回乳牛共進会を開催し出場した約三十頭の乳牛は、未経産牛としての体軀を競いました。

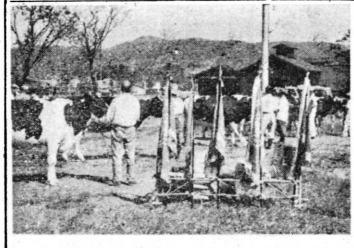
その結果、経産牛としては、優等杉山弥氏所有牛、一等稲葉卯市氏所有牛、二等宇佐美康彦、白井政実、留張博氏の所有牛と決りました。

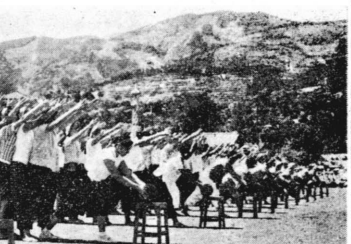
未経産牛としては一等宇佐美敏男、二等宇佐美みどり、杉山弥氏所有牛と決り、各優勝旗、賞状など受賞しました。

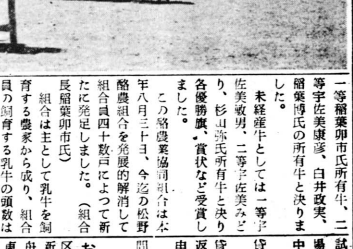
この酪農業協同組合は本年八月三十日、今迄の松野酪農組合を発展的解消して組合員四十数戸によって新たに発足しました。（組合長稲葉卯市氏）

組合は主として乳牛を飼育する農家から成り、組合員の飼育する乳牛の頭数は現在七十一頭となっており近く十一頭を導入することになっています。

農業基本法の公布などによって、農業の近代化を叫ばれている時、酪農の振興は急務の問題であり、当町の酪農業協同組合の発展は期待されるところ大きいと云えましょう。







お知らせ

備品習会
十月二十三日　清水市

危険物取扱主任者試験の予
十月二十四日　吉原市
申込所　役場庶務課
受講料資費　三百円
申込期間　九月二十五日より十日まで

試験日　十一月十二日
場所　静岡市
申込み　中小企業年末融資
申込みは十六日から
貸付条件　一企業五〇万円以内
貸付期間　九十日
返済方法　一時返済
申込期間　十月十六日より十二月二十日まで
問合せ先　富士川町商工会

九月の冠婚葬祭

おめでた

区名	氏名	続柄
新四	久保田育男	育男長男
舟山	倉田敦也	照正二男
鮎川	蟬彦	長男
東二	泉理江	一男長女
坂下	前林洋子	昭和長女
山梨	博久	久平二男
相生	加藤礼子	正美二女
高橋	一敏	光也長男
東二	金指礼子	国寿長女
本四	麻場正子	文夫長女
幸町	深沢明浩	国雄長男
新町	長谷川明彦	剛一長男
日の出	青木元晴	基二男
清水	庄司昭	金一長男
半在家	石川里美	寿長女
平清水	佐野みのり	悦二長女
平清水	国本直美	定直二女
坂方	望月康子	守長女
桑木穴	望月忠	和由長男

婚姻届出

区名	新郎	新婦
東二	石原理一	智慧子（金沢）
上町	岸本肇	旧性（伊藤）美子
川坂	小笠原敏芳	旧性（十屋）里子
本三	佐藤泰作	旧性（五十嵐）静江

他町村へ行った人

区名	氏名	行く先
小池	加藤せつ子	富士市
東二	若月高利	富士市
原方	望月当子	富士宮

おくやみ

区名	氏名	年令
小山	斎藤広吉	八七
本三	大高喜三郎	五八
新四	橋本志人	五九
上町	小野智善	九三
坂下	望月まさ	八九
大北	宇佐美源作	七六
市場	小林イマ	八二
原方	望月嘉一	六二